

ほけんだより



山田小学校

令和8年4月

保健室

【尿検査について】

全校児童を対象に尿検査をおこないます。尿検査は、健康状態を知るための最も基本的な検査です。自分で気づかないままに腎臓などの病気を持っている子どもたちを少しでも早く発見し、治療することを目的としています。

提出日・・・4月14日(火)

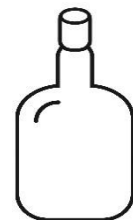
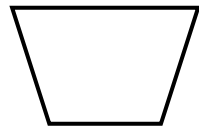
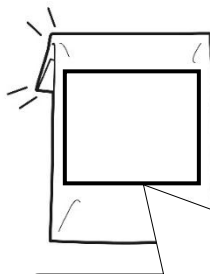
- ◇必ず提出日当日の朝にとった尿を提出してください。
- ◇生理の人、提出できなかった人は、**予備日(4/21)**に提出してください。

	提出日
尿検査一次	4/14 (火) ※予備日 4/21 (火)
尿検査二次	5/13 (水)
尿検査三次	5/27 (水)
尿検査四次	6/2 (火)

二次以降はスポイトの大きさや袋の色が変わります。対象者にはその都度お知らせいたします。

本日持って帰っているもの

- ① 白い紙袋
- ② 採尿用紙コップ
- ③ スポイト
- ④ 名前シール



学年	組	番
名前		

重要

学校園名・年組・氏名・性別を必ず記入してください。

※裏面に尿のとり方をのせています。

【内科検診について】

① 4/15(水)	1・2年生	10時30分～
② 4/20(月)	5・6年生	14時～
③ 5/18(月)	3・4年生	14時～



- 胸や背中に聴診器を当てて、体の中の音を聞きます。
- 心臓が規則正しく動いているか、心臓や肺に雑音が混じっていないかを調べます。
- 背骨のゆがみ、胸郭の変形、皮膚の状態、筋肉や骨の発達、顔色、太りすぎややせすぎはないかを調べます。

保護者のみなさまへ

内科検診について

【上半身脱衣でおこなう理由】

- 聴診は聴診器を直接身体にあてておこないますが、衣服や下着の上からでは皮膚と衣服がこすれる音が混じったり、心音を聴くポイントに正確に聴診器を当てられず、心雑音やぜんそくなどの呼吸音を十分に聴診できず、病気を見逃してしまう可能性があります。
- 検診では、皮膚や甲状腺の病気(バセドウ病・甲状腺腫など)、骨格の変形(側弯症・漏斗胸など)の有無も診ており、衣服があると十分に診ることができません。

【本校における内科検診時のプライバシーの配慮について】

- ① 全学年、男女別で実施します。
- ② 脱衣の際や検診時は、周囲から見えないよう、ついたてやカーテンを使って、個別のスペースを確保します。
- ③ 脱衣スペースに入ったら上半身すべて衣服を脱ぎますが、男女ともに、聴診の直前まで脱いだ衣服を体にあて、不必要な露出を避けます。

できるだけプライバシーに配慮しておこないますが、**個別の配慮が必要な場合は事前にご相談ください。**希望する配慮の内容によっては、十分な検診ができない可能性がありますので、個別にご連絡させていただきます。

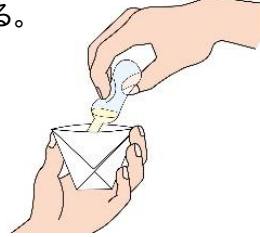
① ^{あさお}朝起きたら、コップとスポイトを
も
持ってトイレに行く。



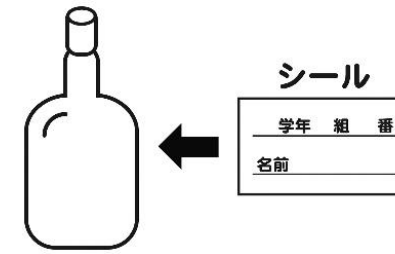
② ^{ではじ}出始めのおしっこは少し流し、
^{すこ}とちゅうのおしっこをコップにとる。



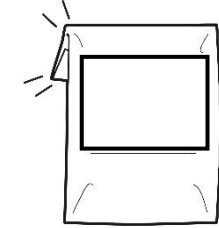
③ スポイトを押しつぶして中の空気を
^お押し出してから、おしっこを吸い
^あ上げる。



④ ^{なまえ}名前シールをスポイトに貼る。



⑤ ^{しろ}白い袋の中にスポイトを入れ、
^{ていしゅつ}提出する。



【おねがい】

^{がっこう}学校へはビニール袋等に入れて持ってきていただいても構いませんが、^{ていしゅつ}提出する際はビニール袋から出して提出するようお声かけください。